

在宅重症障がい者（見）・家族の

安心を支える総合ICT支援ネットの輪

在宅医療・リハビリ・介護の新しい風

日時

2014年1月25日（土）
14時～16時30分

場所

一之瀬脳神経外科病院厚生棟 4F
青樹会厚生ホール

〈松本市島立 2104 TEL:0263-48-5700（厚生ホール総務課）〉

定員：50名

対象：医療者・医療福祉関係者・患者・
患者家族・NPO法人・市民

講演内容

難病医療専門員の立場	信州大学病院難病診療センター/ 同 医学部在宅療養推進学講座	中村 昭則
訪問看護師の立場	ゆめの里和田 訪問看護ステーション	鴨田 理恵
難病相談・支援員の立場	長野県難病相談・支援センター	両角 由里
理学療法士の立場	信濃医療福祉センター	松清 あゆみ
障がい者相談支援員の立場	松本圏域障害者総合相談支援センター	二宮 彰浩
保健師の立場	松本保健福祉事務所	加藤 光恵
患者家族会の立場	常念の会	北沢 和雄



モバイル電子チームケア研究会 リーダー：中村 昭則

NPO 法人 e-MADO 病気のこどもの総合ケアネット（略称 e-MADO）

事務局 〒390-8621 松本市旭 3-1-1 信州大学病院遠隔診療室

Tel/FAX: 0263-38-7156 メール：office@e-mado.org

ホームページ：http://www.e-mado.org